

同意第1号

副村長の選任（古堅守氏）について

読谷村副村長に次の者を選任したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第162条の規定に基づき、議会の同意を求めます。

記

住 所 沖縄県中頭郡読谷村  
氏 名 古 堅 守  
年 齡 59歳

令和4年3月2日提出

読谷村長 石 嶺 傳 實

## 提案理由

前読谷村副村長仲宗根盛和氏が、令和4年1月6日、逝去されましたことによる新たな選任となる同意案件です。

仲宗根氏は、平成30年11月4日付で本村の副村長に就任以来、村民の福祉向上と効率的な行財政運営のために、誠心誠意その職責を全うし、村政発展のために奮闘されました。しかし任期途中、闘病生活の末、願いかなわず逝去されました。

氏のこれまでのご活躍、ご尽力に対し深甚なる敬意を表しますと共に、衷心よりご冥福をお祈りいたします。今後とも仲宗根氏の意志を汲み取り、村政に活かしてまいりたいと考えています。

今回、その後任といたしまして古堅守氏を選任したいので、地方自治法第162条の規定に基づき議会の同意を得たく提案を申し上げます。

古堅氏は、平成4年に読谷村役場入りし、土木建設課、都市計画課を経て、平成23年に都市計画課長、その後、教育総務課長、総務課長、平成31年から総務部長として、現在まで29年にわたり地方自治発展のため、その職務を誠心誠意全うしてまいりました。

古堅氏は、温厚実直かつ職員からの人望も厚く、仕事に対する真摯な態度と実践力を高く評価しております。また自治会活動をはじめとした地域活動へも積極的に関わり、その労をいとわぬ人柄は地域住民からの信望も大変厚い方であります。

本村には多くの行政課題があり、行財政運営を総合的、計画的に推進するためには副村長の役割は極めて重要であります。

したがって、古堅氏の長年の行政経験や地域活動で培った豊富な人脈を糧として、平和で豊かな日本一のむらづくりをめざし、「読谷村ゆたさむらビジョン」推進のために今後活躍していただきたく、同氏を副村長に選任したいと思います。

任期は、令和4年4月1日から予定しております。

なお、古堅氏の履歴書を添付してございますので、ご参照いただき、本議会の同意を得たく提案いたしますので、ご審議のほど、よろしく願い申し上げます。

履 歴 書

氏 名	古 堅 守
年 齢	59歳

現 住 所	沖縄県中頭郡読谷村
-------	-----------

学 歴

年 月	事 項
昭和58年 3 月	九州測量専門学校卒業

経 歴

年 月	事 項
平成 4 年 4 月	読谷村役場採用
平成17年 4 月	読谷村役場建設経済部土木建設課業務係長
平成18年 4 月	読谷村役場建設経済部都市計画課公園緑地係長
平成23年 4 月	読谷村役場建設経済部都市計画課長
平成26年 4 月	読谷村役場教育委員会教育総務課長
平成28年 4 月	読谷村役場総務部総務課長
平成31年 4 月	読谷村役場総務部長 現在に至る
	以 上